

令和6年2月15日(木)

大家小学校 会議室

10時から

第三回大家小学校学校運営協議会

1 校長挨拶

- ・5学年が学年閉鎖 インフルエンザが流行している。他校でも流行している。感染症予防を重点的に取り組んでいる。
- ・卒業式、入学式にも立ち会っていただきお祝いをお願いしたい。

2 学校評価報告

- ・資料を参照
- ・大家地区の保護者の皆さんの学校への興味関心が高いことに感謝する。
- ・挨拶ができていないとの声がある。
- ・欠席の連絡や集金について、電子化を求める声がある。坂戸市共通の校務支援システムの運用による整備をしている。
- ・校庭の雑草について、除草の協力を申し出てくださいと声がある。
- ・家庭学習の仕方について検討してほしい旨の意見がある。
- ・学校行事の取扱いは、コロナ禍を踏まえ、実施の仕方を模索しながら再構築する。
- ・GIGA 推進。学級閉鎖の状態では、オンラインで学習を行っている。ICTを活用し、他の情報伝達ツールとしての活用の要望がある。できる限り応えていきたいが、プライバシーの問題や、情報収集の仕方に課題がある。慎重に取り扱っていく。
- ・命の健康教育。性についての学習。ジェンダーや、性加害について知識理解を深め、多様な価値観が受け入れられる人権の視点に立った教育を進めている。

3 今年度の取組みについての総括

- ・校長経営方針のもと、アフターコロナ、ウィズコロナ。行事等の精選を行いながら進めている。
- ・学びづくり、坂戸市で取り組んでいる。本校でも推進している。座席配置から、発言や主張が目立たない児童に対しても学びの機会を保障し、全体で底上げを図る。互いに高め合っていく。
- ・大家小学校の児童は、みんなで協力して取り組む姿勢があるから、お互いに高め合って成長している。
- ・主体的・対話的で深い学びを目指して教育活動を行っている。

4 授業参観

- ・全教室を参観した。

5 来年度の学校経営方針

○3月学校だよりから・・・日課表

- ・水曜ロング昼休み
- ・大家タイムはモジュールとせず、学級で運用できる時間にする。
- ・公民館 交流センターになる。
- ・PTA 除草作業 ボランティアを募る

○年間行事予定表提示

6 各委員より

小川・・・学校の様子がよく分かった。学校の取組みが熱心であった。保護者の関心が高い。

小鮎・・・コの字の座席配置やペア学習等、学びづくりの環境が整っていた教室が多い。タブレット操作や畑の活動のスライド作成がよくできている。

田中・・・学校の様子、関わり増えた。3年のタブレットの扱いが慣れている。その反面で、ネットモラルや、ネットセキュリティについて不安がある。高学年楽しく活動していた。

鹿川・・・低学年の子どもたち明るく、楽しそうに活動していた。3年生のプレゼントづくりでも自然に聞き合える関係ができていた。高学年で聞き合う関係が見られるとよかった。学校評価で「管理職」という文言がよく見られる。これは、中心となって進めている証拠である。また、「ささいなこと」を報告できる組織は素晴らしい。教員の意欲が高いが、働き方改革とのジレンマがないか不安を感じる。小中の連携を考えると、小学校のいい子は「言われたことをよく聞く子」とされがちだけど、中学校では「自立できる子」がいい子とされているから、学びづくりを通してそのような子を育成して欲しい。

佐藤・・・業間、校庭で遊んでいる児童を見ると歓声が上がっていて元気である。授業では、コロナ後で「声、関わり」を見ると活発になってきて、学びづくりも進んでいると感じた。3年生の教室では、月表記が2月を如月と表記していたことが良かった。掲示物も各クラスで個性が出てきてよかった。